【提案項目】
28　東広島高田道路の早期整備について

【提案要旨】東広島高田道路の早期整備

■提案事項

○　広域連携を強化する東広島高田道路を早期に整備すること

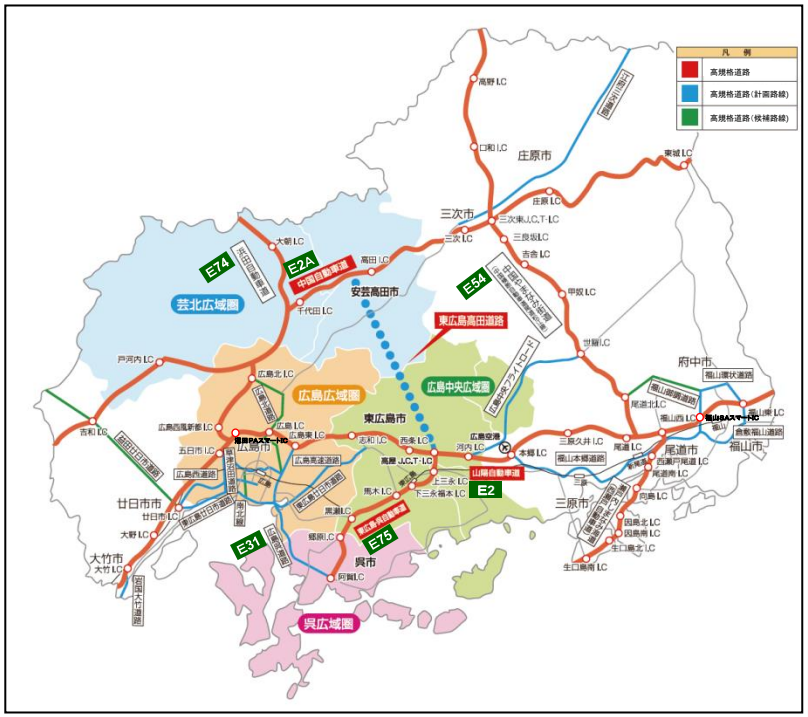
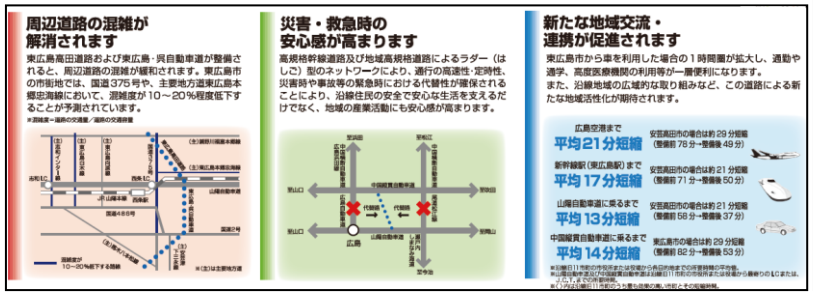
広島中央広域圏と芸北広域圏の連携・交流を促進し、県中央部と広島空港を結ぶフライト軸を形成し、沿線地域の経済効果を最大に引き出すため、早期の整備が必要である。

調査区間の追加指定及び事業着手に向けて、調査区間7キロの整備区間指定を行い、全線の早期整備に向けた取組みを進めることが必要である。

整備区間に指定されている箇所で、事業未着手の部分については早期の事業着手が必要である。

【提案先：国土交通省・広島県】

28　東広島高田道路の早期整備について

東広島市の現状と課題・取組状況

〇山陽自動車道と中国自動車道を南北に結び、広域的な地域集積圏の交流を促進し、県中央部と広島空港を結ぶフライト軸としての役割を担う重要な幹線道路の整備が進展していない。
〇沿線自治体からも広島広域都市圏の連携強化のための東広島高田道路の早期整備が要望されている。
〇調査区間の追加指定及び事業着手に向けて、国道375号と接続する調査区間7キロの整備区間指定が必要である。
〇東広島市の整備区間2kmの内、未整備となっている約1kmの区間の早期整備が必要である。